

2023年度 日本工学院専門学校											
情報ビジネス科											
ホテルIT経営											
対象	1 年次	開講期	後期	区分	選択	種別	講義	時間数	60	単位	4
担当教員	浅野 聡司			実務 経験	有	職種	ホテルスタッフ				
担当教員紹介											
幕張メッセオフィシャルホテルの一つでもある「ホテル ザ・マンハッタン」にて、宿泊部ロビーサービス、宿泊部フロントレセプションなどのサービス職に従事。2019年、日本工学院専門学校 情報ビジネス科の教員として着任。											
授業概要											
これからのホテル宿泊産業に求められる I Tを活用する術をもった経営知識全般について学ぶ。											
到達目標											
今後必要とされる「ITを使ったホテル経営」をする上で必要となる知識を習得する											
授業方法											
この授業では外部講師を招いての講義となる。IT業界やホテル業界に関してトップレベルの企業の講師が、最新のデータをもとにITを使ったホテル経営に必要な事柄を全般的に講義する。											
成績評価方法											
レポート 平常点	20% 80%	講義を聞いて内容をまとめ自分なりの意見を含めレポートする 授業参加度が非常に重要である									
履修上の注意											
最先端のIT技術について毎回違う切り口で講義するため欠席せず、真面目に聞くこと。理由のない遅刻欠席は認めない。											
教科書教材											
資料を配布する											
回数	授業計画										
第1回	導入			これからのホテル・旅館に必要なとなるホスピタリティサービス工学について							
第2回	ホテル・旅館におけるIT経営			コンピュータシステム発展の背景							
第3回	ホテル・旅館におけるIT経営			営業戦力のためのIT経営							
第4回	ホテル・旅館におけるIT経営			生産性向上のためのIT経営							
第5回	ホテル・旅館におけるIT経営			ホスピタリティサービス工学という視点							

2023年度 日本工学院専門学校		
情報ビジネス科		
ホテルIT経営		
第6回	価格の概念	レベニューマネジメント・ダイナミックプライシング
第7回	インターネット社会における新たな販売手法	OTA・サイトコントローラー・メタサーチ
第8回	インターネット社会における新たな販売手法	HP戦略
第9回	インターネット社会における新たな販売手法	レピュテーションマネジメント
第10回	宿泊施設におけるテクノロジー活用	ホテルシステム（PMS）
第11回	宿泊施設におけるテクノロジー活用	ロボティクス
第12回	宿泊施設におけるテクノロジー活用	自動チェックイン
第13回	宿泊施設におけるテクノロジー活用	キャッシュレス
第14回	宿泊施設におけるテクノロジー活用	認証システム（顔・静脈・指紋など）
第15回	宿泊施設におけるテクノロジー活用	カスタマーリレーションシップマネジメント